

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	教育文化施設：第八小学校放送設備改修工事				
補 助 事 業 者 名	武蔵村山市長				
実 施 場 所	第八小学校（三ツ藤二丁目50番地の1）				
補助事業の成果の目標	<p>第八小学校放送設備（音声映像調整卓）は、平成13年に改修しており、改修後20年が経過し機器の保証期限が過ぎており、故障時に部品調達が困難な状況である。</p> <p>また、機器の老朽化に伴い映像及び音声の劣化が著しく、屋外放送設備については、突然音声が聞こえなくなり、応急的な修繕を行ったが、未だに全てが解消できていない状態であり、音声映像調整卓については、老朽化のため液晶画面が見えにくく、操作しづらい状態である。また、非常放送設備についても平成13年に設置しており更新の時期を迎えている。</p> <p>このことから、非常用を含め放送設備を一式改修し、児童の学習及び生活の場である教育環境の改善と災害時の避難誘導等安全の確保を図るものである。</p> <p><b>【参考指標】</b> 第八小学校児童数 684人（令和4年5月1日現在）</p>				
補 助 事 業 の 内 容	非常放送設備、音声映像調整卓				
補助事業の始期及び終期	令和2年度～令和4年度				
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	事業費	円 1,515,250	円 0	円 11,770,000	円 13,285,250
	交付金額	円 1,000,000	円 0	円 10,593,000	円 11,593,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 学校の教員及び学校関係者等（児童等）からの声をヒアリングした結果、「調整卓の操作がしやすくなった」などの声が聞かれ、当該事業により教育環境の維持が図られていることを確認することができた。災害時の避難誘導等安全の確保については、避難訓練時に非常通報装置が使いやすくなったとのことであった。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページに掲載</li> <li>・「教育むさしむらやま」で保護者に通知（予定）</li> <li>・工事完了後に当該施設に補助事業であること明示</li> </ul>				
事業の改善措置及び今後の対応	事業の改善措置はないが、市内には同様に改修が必要な学校があるため、今後も順次計画し事業を実施していく。				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				